

9/18
(水)
15:30~

サポーター会議議事録



「わたしのことをきいて」 タイム開催



参加者 15名 (スタッフ 5名)

まちライブラリーの近況報告

- ・会員約 90,474名 会員数 2,443 人 寄贈冊数 2,176 冊 所蔵冊数 10,726 冊
- ・1周年イベントの様子 ・タイムカプセル本箱近況 ・常連さんのおすすめ本コーナー
- ・前回のサポーター会議 ・サポーター会議をきっかけに

みんなの声

Tさん

8月に帝国ホテルで佐伯先生の講演「英王室と天皇家の歴史」を学ぶ勉強会が行われ、参加しました。イギリスのエリザベス女王とも取引が行われたという「ロイヤルクラウンダービー」で日本の伊万里焼などが掲載！講演会は主催者からの招待状が無いと入れないのですが、とても珍しい貴重なお話を聞きました。

庭師(植木屋)を定年後に始めました。職業訓練中は途中でやめたいと初めて思いましたが、何とか卒業することができました。その時に一緒に学んだ方とは今でも仲がとてもよいです。危険な仕事でもあるので、日々緊張しておこなっています。けれど、元々好きなことだったので、自分の趣味にも役立っています。

Oさん

子供やお年寄り、障がいがある方向けに音楽・ライブ活動をしています。地域のイベントにもよばれればどこへでもいきます。MUFG PARKIは初めて来ましたが、とても素敵な場所ですね。ここでイベントを開けたら嬉しいです！

Tさん

西東京市に住んでいて、「ポッチャ」を広める活動をしています。パラスポーツ競技でもある「ポッチャ」ですが、障がいがあってもなくても、誰でも簡単にできるのが特徴です。このまちライブラリーでも数回にわたってイベントを開いています。大人も子どももみんなが参加してプレイできるので皆さんもぜひご参加ください！

Oさん

図書館界という冊子でまちライブラリーを紹介⇒
公立図書館等の連携なども記載してあるので見てみてください。
今回、アメリカ・イギリス・韓国に行き、独立図書館が増えてきたことを実感。視察に行ったことで、まちライブラリーは貴重な場所だと感じたそう。
9月19日(木)はブックハウスカフェでトークを行い、21日(土)にはブックショップトラベラーにて和氣さんと対談予定。

磯井さんのお話し

ライブラリーからの今後のお知らせ

●10月20日(日) 15:30~
マイクロライブラリーサミット



自己紹介の本



「Salgado」

著者: Sebastião Salgado

Hさん



洋書の写真集。値段も高く、とても貴重な本のため、本屋さんにも何度も足を運び、悩んだ末に買いました。人間の尊厳などを映すフォトグラファーの本です。

「アランの幸福論」

著者: アラン

Tさん



この本は、「開くと」1ページずつに格言が載っていて、気持ちが落ち込んだ時などに読むと元気がもらえたりするので、おススメです！！

「たつのこたろう」

著者: 松谷 みよ子

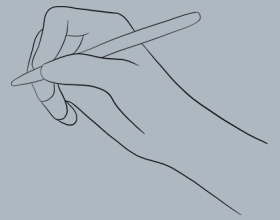
Sさん



高校生の時に、松谷さんの「たつのこたろう」の文章に、自分で絵をつけて作った本です。和紙に絵と文字を描き、装丁も自分でおこなったので、とても思い出がある一冊です。

- 「言葉の教室」Oさん
- 「これでおしまい」Uさん
- 「human 希望の歴史」Iさん
- 「オープンダイアログ」Nさん
- 「朝鮮紀行・日本奥地紀行」Oさん
- 「坂の上の雲」Tさん

参加者からの感想



0さん

様々な方々から、
いろんな話を聞いて楽しかったです。
前もって話しする人を
決めておくやり方は
とてもよかったです。

0さん

今日もいっぱい未知とそうぐうしまし
た。良い時間を過ごせました。
やはり人生は出会いの数です。
少し前進できそうです。

0さん

初めての参加でしたが、色々な方
のすすめの本を知って参考になりまし
た。貴重な機会を
ありがとうございました。

Tさん

雑誌で見えて参加させて頂きましたが
素敵な空間で来て良かったです。
これを機会に色々かかわらせて
頂けたら嬉しいです。

Hさん

リタイア後の造園職業訓練の
お話し、興味深かったです。

Nさん

皆さんのお話しを聞いたのが
楽しかったです。

Tさん

本日もお勉強になりました。

Kさん

楽しうございました。
今まで色々なイベントを仕掛けてき
ましたので色々協力できると思います。
よろしくお願いします。

Sさん

みなさんいろいろな
キャリアの方がいらしてとても勉強に
なり楽しかったです。
又、来ます！

利用者さんのおすすめ

オーナーからのメッセージ
昭和30年代に小学生だった作者(15歳)の
実体験を綴った絵日記です。
そこには、同年代ならではの「ああ、
ああ、ああ」とか「やった、やった」
と思う場面があります。
もう今はいい風情を、この年ど愛情
こめて描いた作品は他にほかに
思いません。
尚、作者は「昭和の絵日記」をライ
フワークとしており、今後も続編が登
載される予定。

参加者の方が
寄贈して下さった本です。

たくさんの方に
(特に昭和生まれの方)
読んで頂きたいです。
感想もお待ちしております。

